

平成23年9月22日
15時00分

土砂災害随時情報（奈良県十津川流域） 第10号

奈良県知事 殿
五條市長 殿
十津川村長 殿
野迫川村長 殿

近畿地方整備局長

河道閉塞に係る、土砂災害随時情報 重要（第10号）についてお知らせします。

（本日午前のヘリ調査結果について）

【問い合わせ先】

国土交通省近畿地方整備局河川部河川調査官
国土交通省近畿地方整備局河川部河川計画課長
直通06-6945-6355

中込 淳
吉田 一 亮

平成23年9月22日

土砂災害防止法に基づく緊急調査の随時情報 10

【奈良県五條市赤谷、奈良県十津川村長殿、奈良県十津川村栗平】

近畿地方整備局

本日（22日）午前、奈良県五條市赤谷、奈良県十津川村長殿、奈良県十津川村栗平の河道閉塞状況についてヘリによる調査を実施しました。（調査者：国土交通省国土技術政策総合研究所 土砂災害研究官 ^{よしかわ} ^{ともひろ} 吉川 知弘）

天候は回復しましたが、依然として湛水池の水位は高く、赤谷では越流も確認されています。いずれも危険な状況が続いていますので、引き続き厳重な注意をお願いします。

【奈良県五條市赤谷 ヘリ調査メモ】

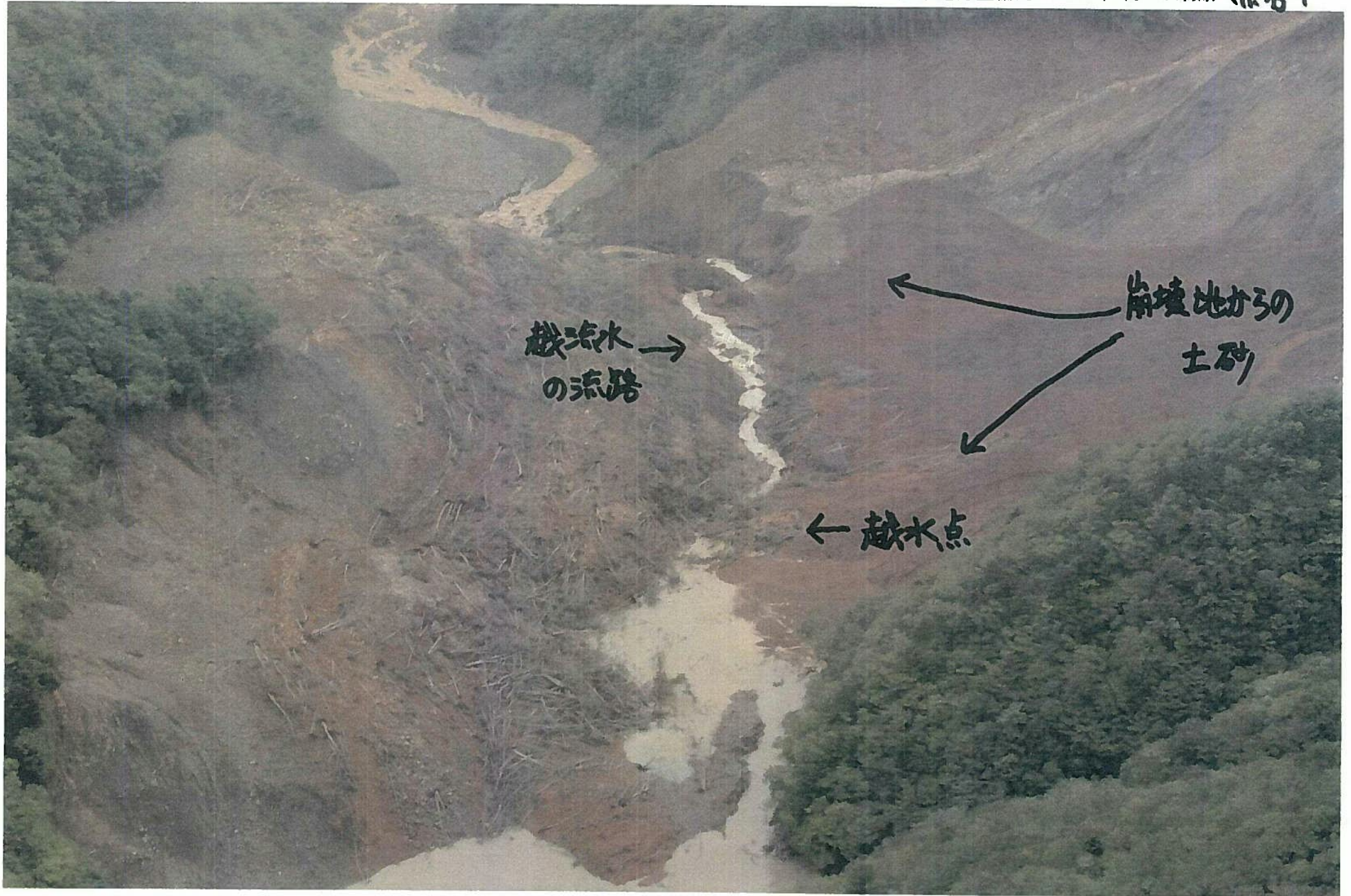
- ・ 現場にヘリコプターで10:45頃到着。
- ・ 湛水池から下流に向けて堆積土砂上を越流していることが確認された。
- ・ 流れ出しは岩の間を縫っているように流れているが下流に向けて明確に流路が形成されている。流路幅は目視で3～4m、深さは一番深いところで3m程度。
- ・ 崩壊地斜面の中央部から堆積土砂に向けて二次崩落しており、一部が湛水池に、一部は堆積土砂及びその下流に流出している。
- ・ 堆積土砂下流部に存在していた湧水箇所は、新たな堆積土砂で埋没し流出は確認できなかった。
- ・ 川原樋川の河道に浸食された土砂が一部堆積している。

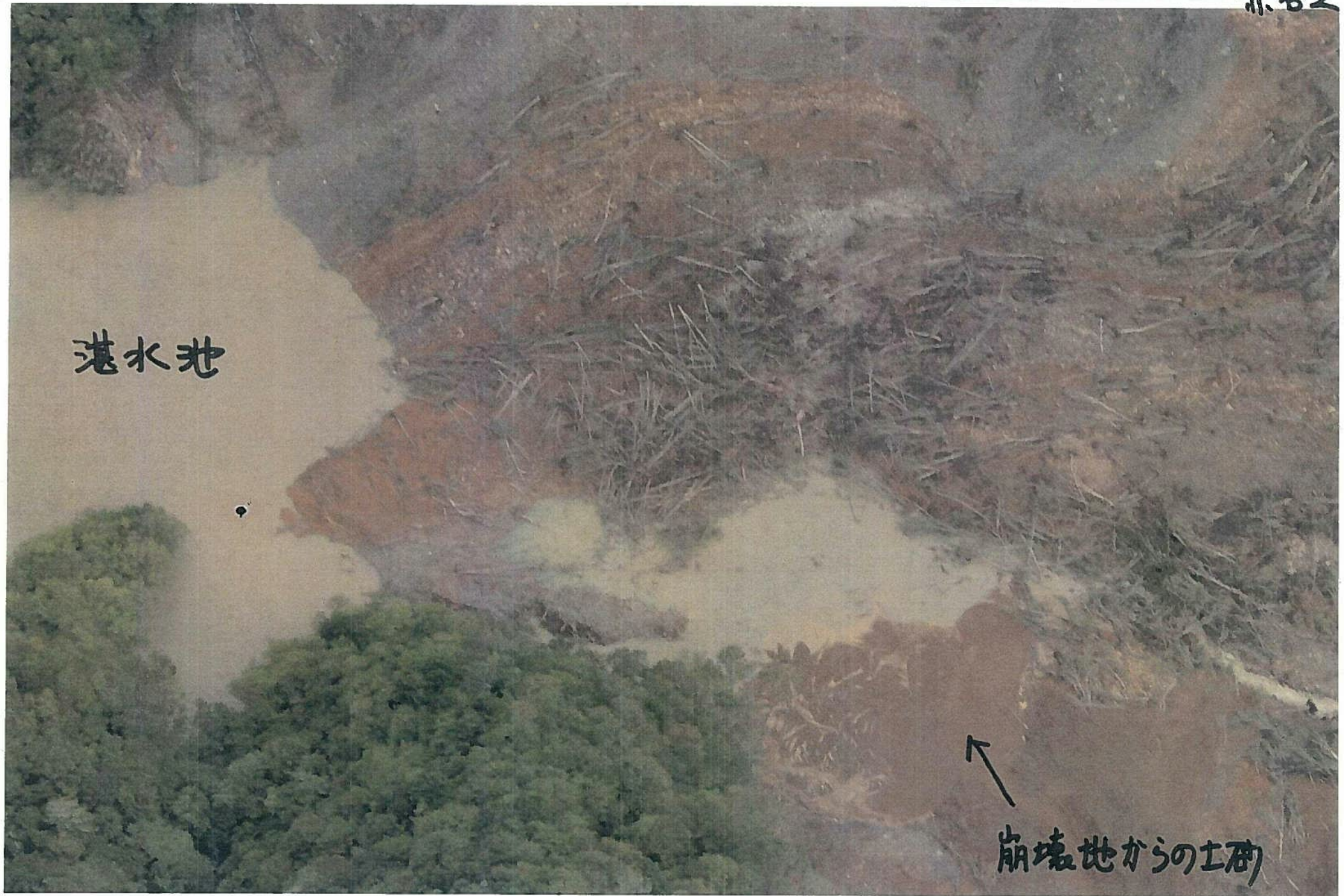
【奈良県十津川村長殿 ヘリ調査メモ】

- ・ 現場にヘリコプターで10:58頃到着。
- ・ 越流は確認されなかった。
- ・ 崩壊地斜面に降った雨が泥水となって流出し、堆積土砂の右岸側を走った跡が見られるが、それ以外に大きな変状は見受けられない。

【奈良県十津川村栗平 ヘリ調査メモ】

- ・ 現場にヘリコプターで11:08頃到着。
- ・ 越流は確認されなかった。
- ・ 崩壊地斜面に降った雨が流れ出し、これまでに堆積していた土砂や流木が湛水池や下流に流出した形跡がある（流木が流れた方向を示すように堆積）。これ以外には堆積土砂の目立った変状は見受けられない。





港水池



崩壊地からの土砂





